

長野県の金融経済動向

(2021年6月4日)

【概況】

長野県経済は、厳しい状況が続いているものの、持ち直しつつある。

最終需要の動向をみると、設備投資は一部に慎重な動きがみられるものの、全体としては堅調に推移している。また、個人消費は持ち直しつつあるものの、サービス消費を中心に弱めの動きがみられている。住宅投資は持ち直している。公共投資は増加が一服している。

この間、生産は増加している。雇用・所得は弱めの動きが続いている。

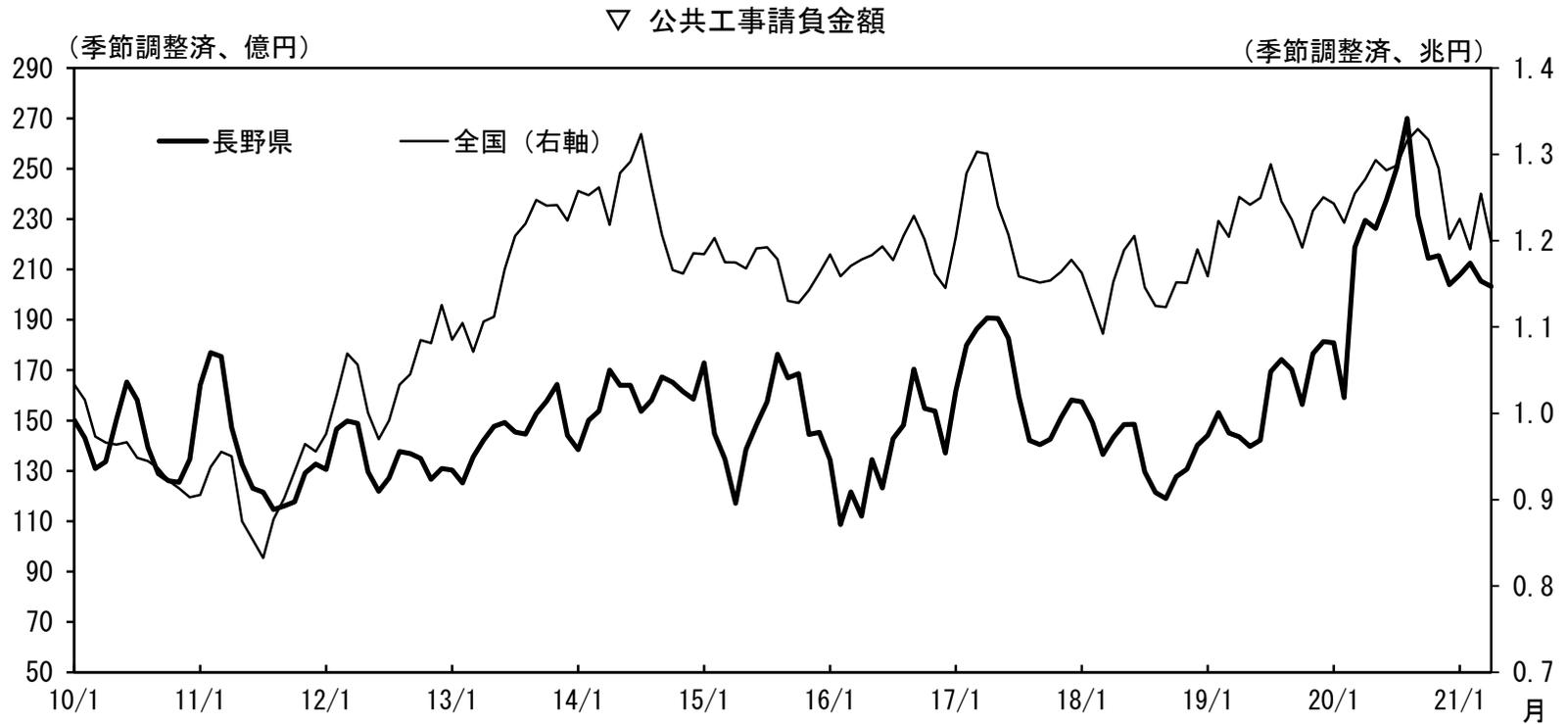
【前回からの変化】

21/5月	21/6月
<p>長野県経済は、厳しい状況が続いているものの、持ち直しつつある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備投資は一部に慎重な動きがみられるものの、全体としては堅調に推移している。 ・個人消費は持ち直しつつあるものの、サービス消費を中心に弱めの動きがみられている。 ・住宅投資は持ち直している。 ・公共投資は増加が一服している。 <p>・生産は増加している。</p> <p>・雇用・所得は弱めの動きが続いている。</p>	<p>長野県経済は、厳しい状況が続いているものの、持ち直しつつある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備投資は一部に慎重な動きがみられるものの、全体としては堅調に推移している。 ・個人消費は持ち直しつつあるものの、サービス消費を中心に弱めの動きがみられている。 ・住宅投資は持ち直している。 ・公共投資は増加が一服している。 <p>・生産は増加している。</p> <p>・雇用・所得は弱めの動きが続いている。</p>

1. 実体経済

公共投資

公共投資は増加が一服している。



(注) 後方3ヶ月移動平均。季節調整値は、日本銀行松本支店算出値。
(出所) 東日本建設業保証「公共工事前払金保証統計」

(直近：21/4月)

1. 実体経済

住宅投資

住宅投資は持ち直している。



(注) 後方3ヶ月移動平均。長野県の季節調整値は、日本銀行松本支店算出値。
(出所) 国土交通省、長野県「建築着工統計」

1. 実体経済

設備投資

設備投資は一部に慎重な動きがみられるものの、全体としては堅調に推移している。

設備投資は、21年度は前年度を上回る計画となっている。

輸出は、21年度は前年度を上回る計画となっている。

企業収益は、21年度は前年度を上回る計画となっている。

長野県

▽ 設備投資額

(前年度比、%)

	20年度 見込	21年度 計画
製造業	5.4	7.5
非製造業	- 12.9	- 13.7
全産業	1.9	4.1

▽ 輸出(売上高)

(前年度比、%)

	20年度 見込	21年度 計画
製造業	0.3	3.5

▽ 経常利益

(前年度比、%)

	20年度 見込	21年度 計画
製造業	17.7	18.2
非製造業	- 28.6	31.0
全産業	- 2.1	22.2

全国

▽ 設備投資額

(前年度比、%)

	20年度 見込	21年度 計画
製造業	- 5.7	3.0
非製造業	- 5.3	- 1.0
全産業	- 5.5	0.5

▽ 輸出(売上高)

(前年度比、%)

	20年度 見込	21年度 計画
製造業 <大企業>	- 9.8	3.3

▽ 経常利益

(前年度比、%)

	20年度 見込	21年度 計画
製造業	- 18.6	4.2
非製造業	- 37.7	12.2
全産業	- 30.3	8.6

(出所) 日本銀行、日本銀行松本支店「企業短期経済観測調査(21/3月)」

1. 実体経済

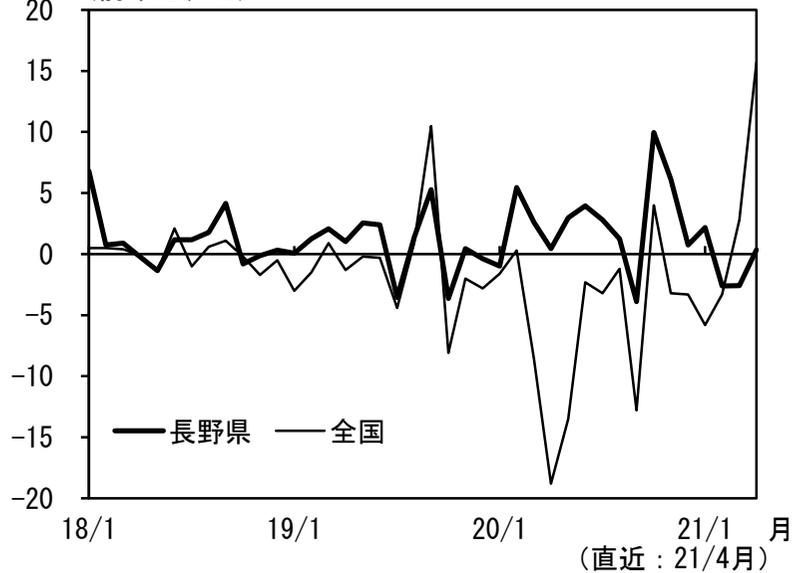
個人消費

個人消費は持ち直しつつあるものの、サービス消費を中心に弱めの動きがみられている。

県内大型小売店（百貨店、スーパー）売上高（当店調べ<店舗調整前>）は、一部に弱めの動きがみられるものの、持ち直しつつある。家電販売額は、底堅く推移している。新車登録台数は、持ち直しが一服している。サービス消費は、弱い動きとなっている。

▽ 大型小売店売上高（百貨店・スーパー）

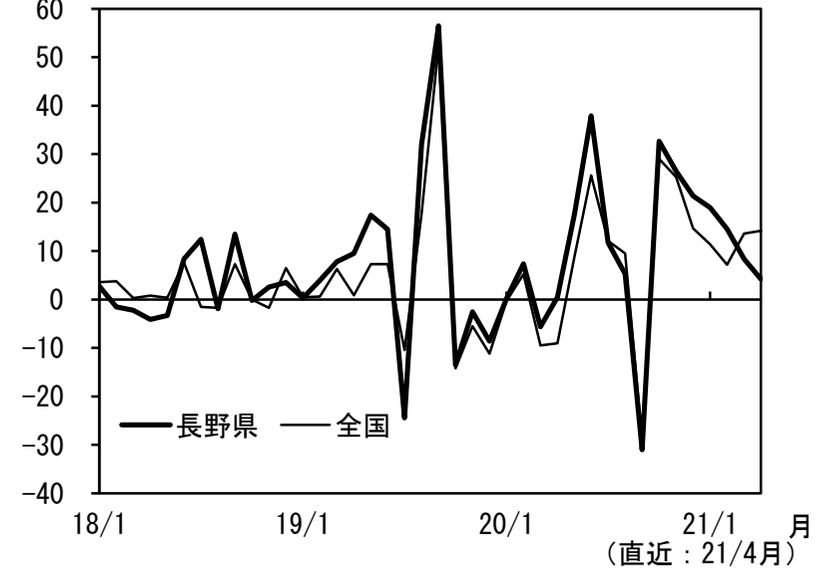
（前年比、%）



（出所）長野県：日本銀行松本支店
全国：経済産業省「商業動態統計」

▽ 家電販売額

（前年比、%）



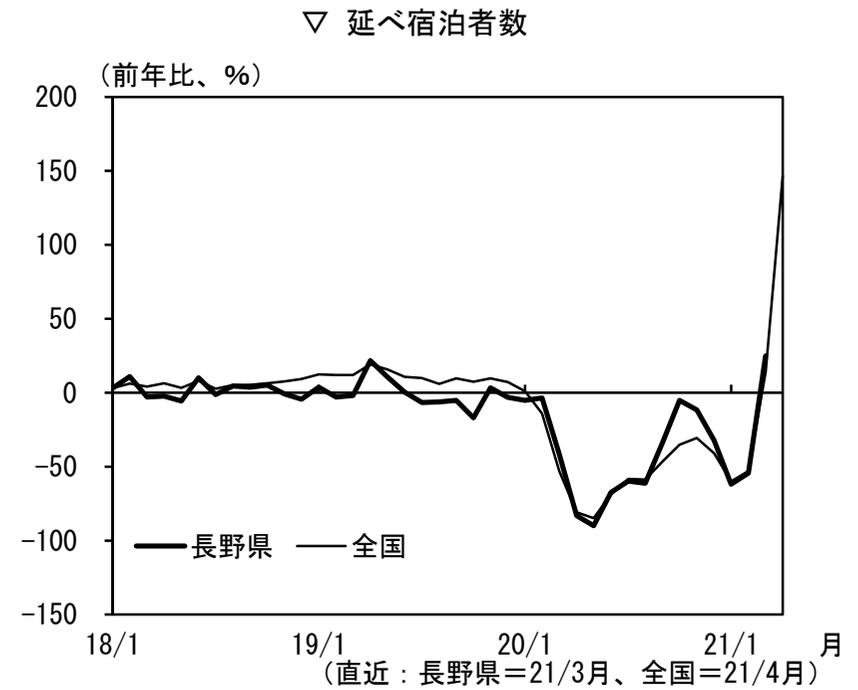
（出所）経済産業省「商業動態統計」

1. 実体経済

個人消費



(出所) 長野運輸支局「新車新規登録台数」



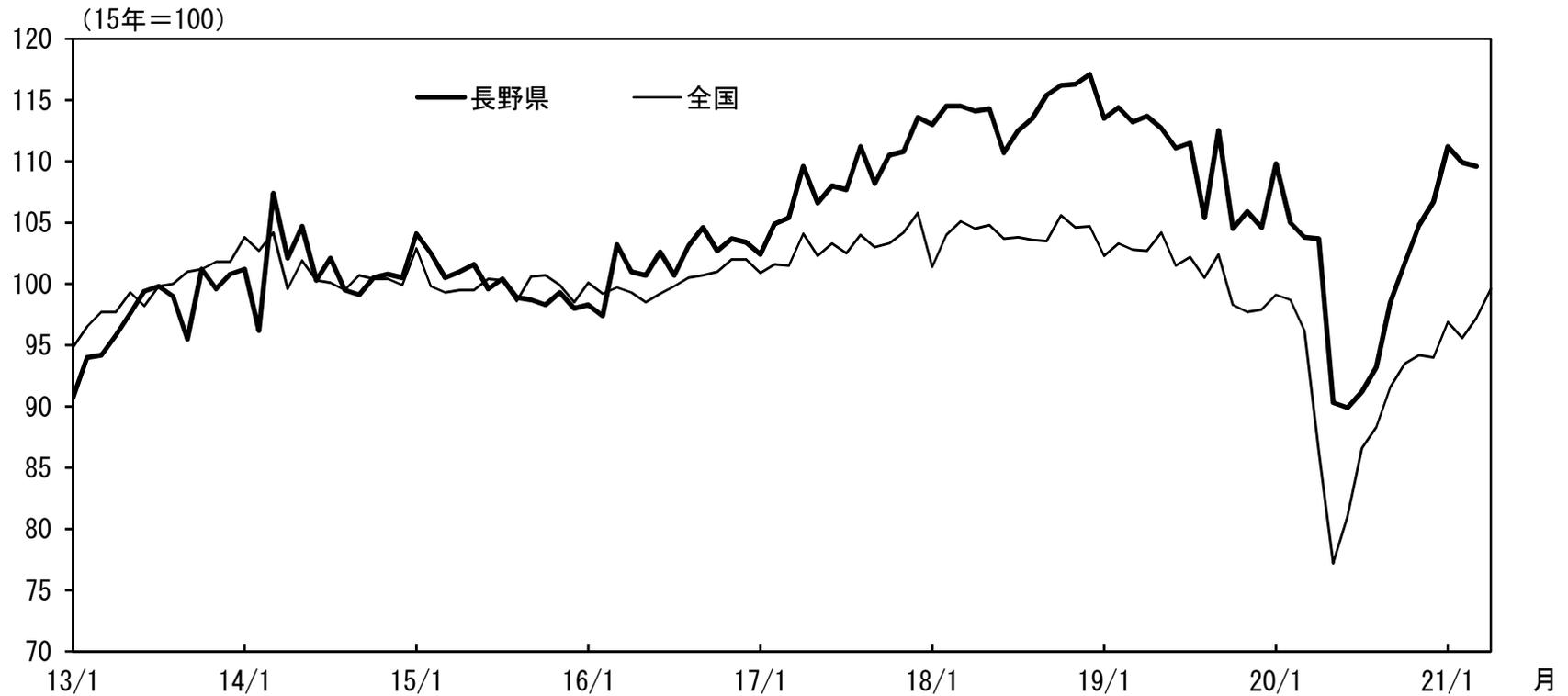
(出所) 観光庁「宿泊旅行統計調査」

1. 実体経済

生産

生産は増加している。

▽ 鉱工業生産指数（季節調整済）



(出所) 経済産業省、長野県「鉱工業指数」

(直近：長野県=21/3月、全国=21/4月)

1. 実体経済

生産

半導体関連・電子部品等では、IT関連財や自動車向けを中心に、生産は増加している。

自動車関連では、生産は持ち直しの動きが続いている。

機械・同関連部品等では、バルブでは、海外需要の動向等を受け、生産は下げ止まっている。成形機では消費関連需要の持ち直し等、工作機械では自動車関連需要の持ち直し等、計器では半導体関連需要の持ち直し等を受け、生産は持ち直している。

飲料では、生産は弱い状況が続いている。

【前回からの変化】

21/5月	21/6月
<p>半導体関連・電子部品等では、IT関連財や自動車向けを中心に、生産は増加している。</p> <p>自動車関連では、生産は持ち直しの動きが続いている。</p> <p>機械・同関連部品等では、バルブでは、海外需要の動向等を受け、生産は下げ止まっている。成形機では消費関連需要の持ち直し等、工作機械では自動車関連需要の持ち直し等、計器では半導体関連需要の持ち直し等を受け、生産は持ち直している。</p> <p>飲料では、生産は弱い状況が続いている。</p>	<p>半導体関連・電子部品等では、IT関連財や自動車向けを中心に、生産は増加している。</p> <p>自動車関連では、生産は持ち直しの動きが続いている。</p> <p>機械・同関連部品等では、バルブでは、海外需要の動向等を受け、生産は下げ止まっている。成形機では消費関連需要の持ち直し等、工作機械では自動車関連需要の持ち直し等、計器では半導体関連需要の持ち直し等を受け、生産は持ち直している。</p> <p>飲料では、生産は弱い状況が続いている。</p>

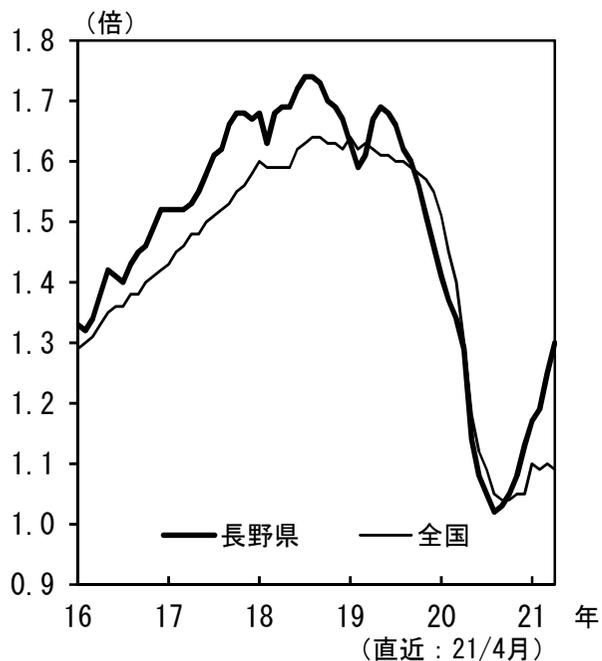
1. 実体経済

雇用・所得

雇用・所得は弱めの動きが続いている。

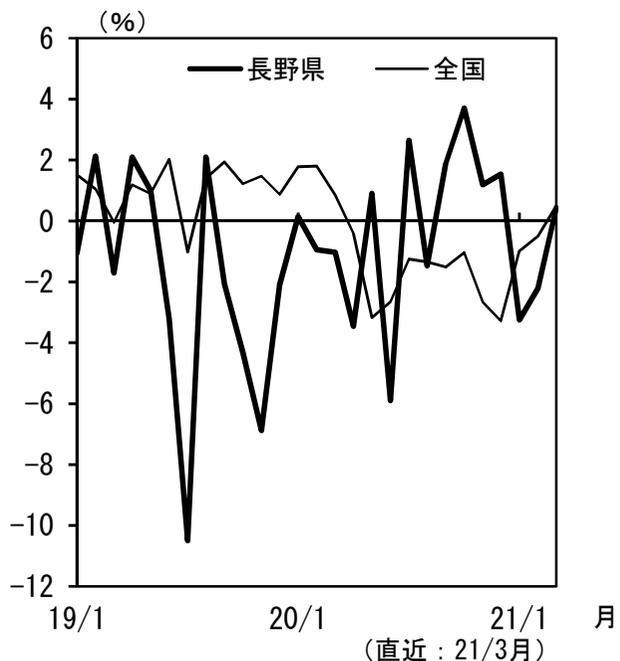
有効求人倍率は、持ち直しの動きがみられる。雇用者所得は、弱めの動きが続いている。就業者数の動きは、弱い状況が続いている。

▽ 有効求人倍率（季節調整済）



(出所) 厚生労働省、長野労働局
「職業安定業務統計」

▽ 雇用者所得（前年比）



(注) 現金給与総額指数×常用雇用指数の前年比。

(出所) 厚生労働省、長野県「毎月勤労統計」

▽ 就業者数（前年比）

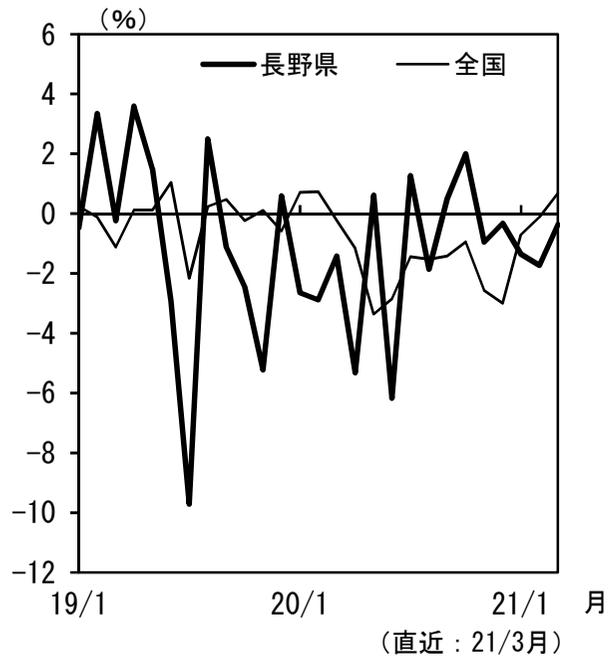


(出所) 総務省「労働力調査」

1. 実体経済

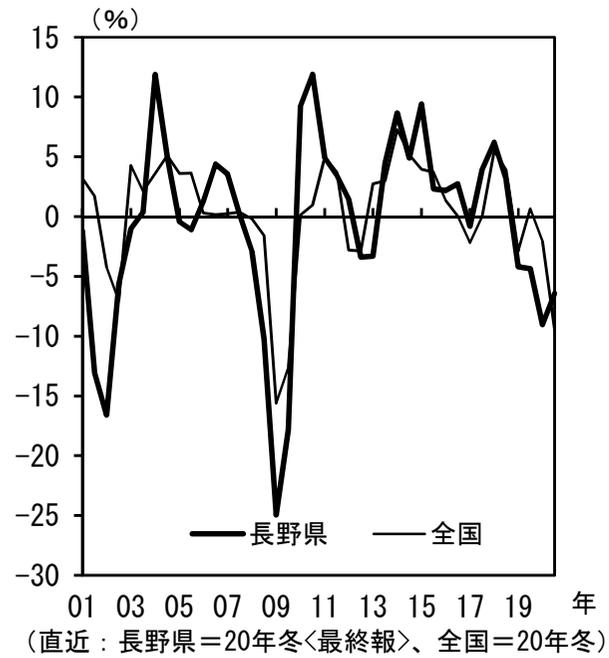
雇用・所得

▽ 名目賃金（前年比）



(出所) 厚生労働省、長野県「毎月勤労統計」

▽ 平均賞与・妥結額（前年比）

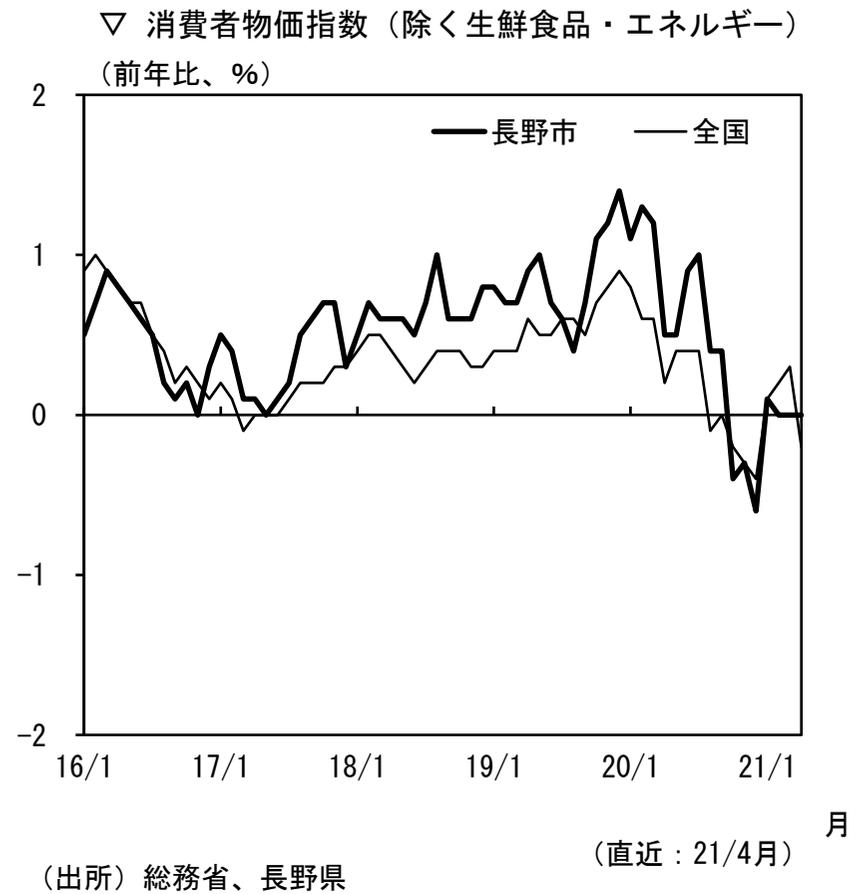
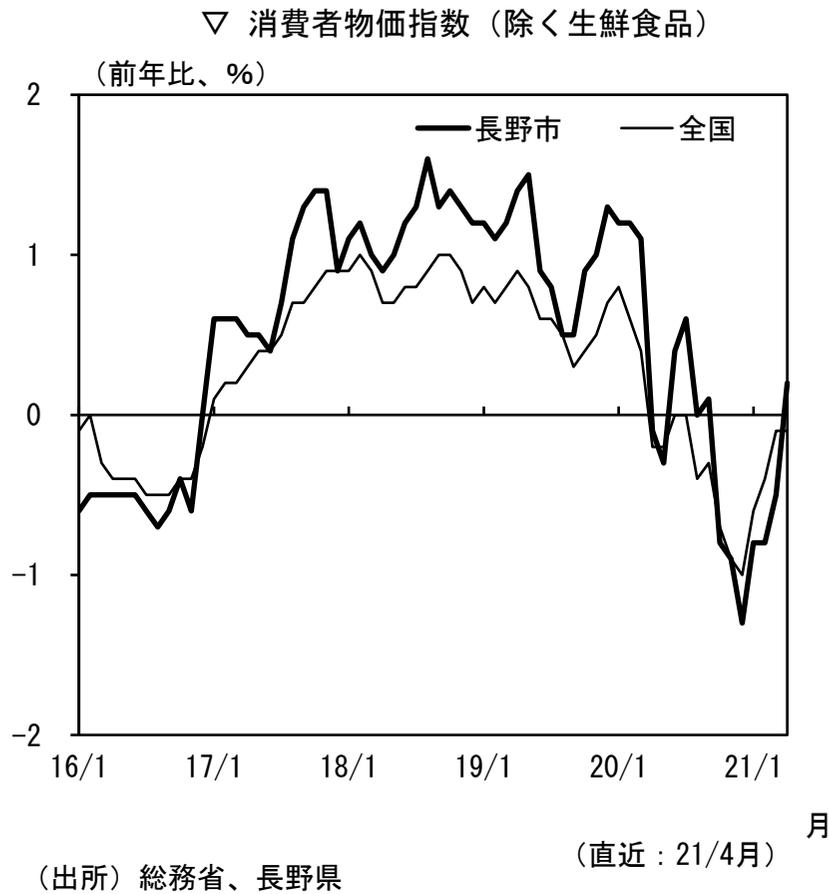


(出所) 長野県：長野県
「夏季・年末一時金要求・妥結状況調査」
全国：厚生労働省
「民間主要企業夏季・年末一時金妥結状況」

1. 実体経済

物価

消費者物価指数（除く生鮮食品）をみると、21/4月は前年を上回っている。

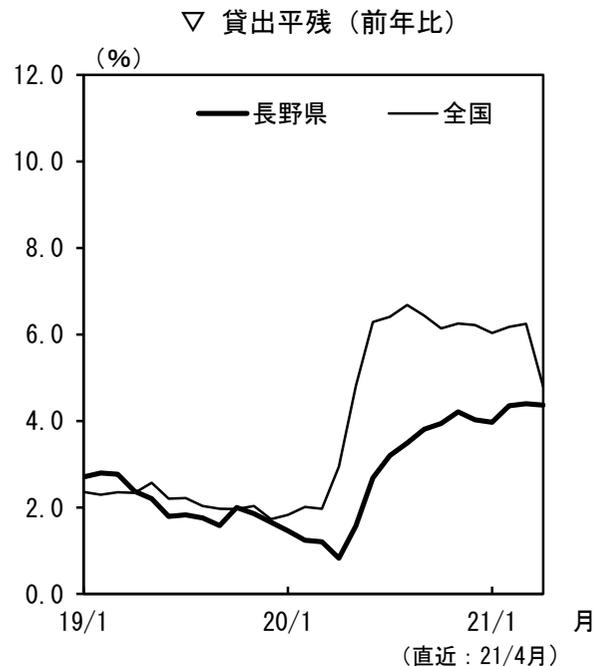


2. 金融

貸出金・預金

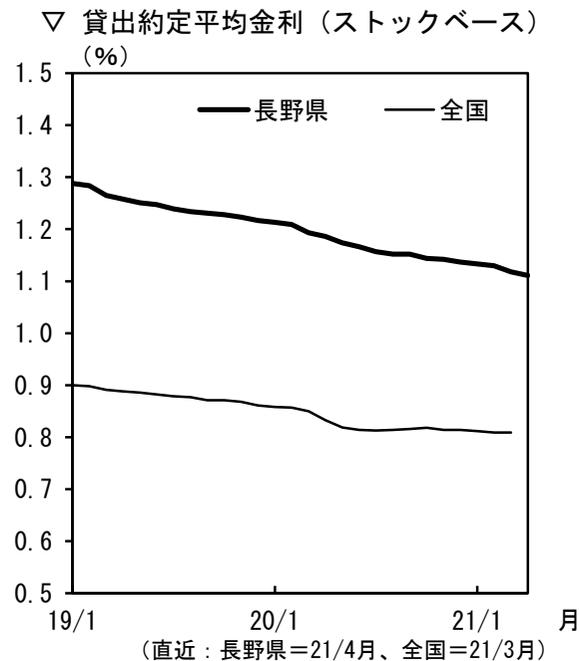
貸出金は、前年比で4%台のプラスとなっている。法人向けは、運転資金を中心に増加している。個人向けは、住宅ローンを中心に緩やかに増加している。こうした中、貸出約定平均金利は、緩やかに低下している。

預金は、法人預金や個人預金の増加を主因に前年比で8%台のプラスとなっている。



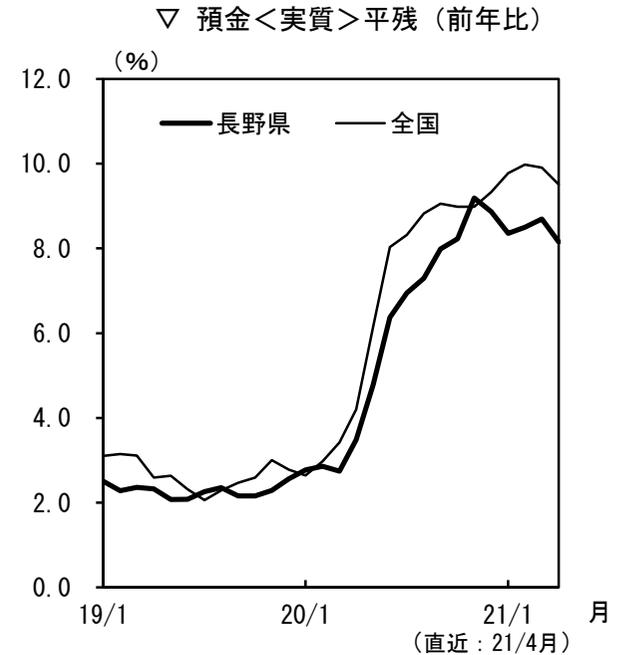
(注) ・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の県内店舗分。「全国」は都銀、地銀、地銀Ⅱ、信託3行（三菱UFJ信託、みずほ信託、三井住友信託）、あおぞら銀行、新生銀行、信金の合計。
・「全国」直近データは速報。

(出所) 日本銀行



(注) ・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の県内店舗分。「全国」は銀行本体の設立根拠が国内法に準拠している銀行のうち、日本銀行と取引のある銀行（整理回収機構およびゆうちょ銀行を除く）。

(出所) 日本銀行



(注) ・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の県内店舗分（表面預金から切手手形を除いた額）。「全国」は都銀、地銀、地銀Ⅱ（表面預金から切手手形を除いた額+①）。

・「全国」直近データは速報。
(出所) 日本銀行